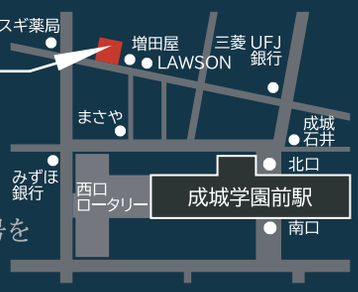
"Tone Momentum"

津上研太 alto sax
小林洋子 Piano

2026 08月22日（土）
開場　12:30　night live
開演　13:00
（2ステージ入替無）（1drink=600～）
MC=3300＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2 F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com
メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小林洋子

4 歳の頃よりピアノのレッスンを始め、後にバロック及び現代音楽に関心を持つようになる。東京音楽大学ピアノ科にて鈴木恭代氏、弘中孝氏に師事、その頃より Jazz Improvisation（即興）、Composition（作曲）に興味を持つ。また、指揮法を山本直純氏、森正氏に師事、そして作曲家・三枝成彰氏のアンサンブルレッスンの専属ピアニストを務める。卒業後、ジャズピアノを辛島文雄氏に師事、ジャズライブハウス、ジャズクラブ等を活動の場として、自己の TRIO を結成し、全てオリジナル曲での活動を開始する。吉田哲治 (tp)quartet 今泉 裕 (ts,ss)group を経て、共演 musician、そのジャンルも多岐にわたる。2001 年、待望のファーストアルバム『LITTLE THINGS』をリリース。小林洋子 pf 吉野弘志 (b 堀越 彰 (ds) 2005 年に鈴木徹大（gt）との Duo『LITTLE　THINGSⅡ』を発表。著書に「クラシック・イン・ジャズ」2 巻・3 巻（共著）があり、「コンテンポラリー・ジャズピアノ」3 巻（中央アート出版）にも協力している。2012 年、難病「音楽家のジストニア」Musician's Dystonia と診断されるも、2018 年 7 月ライブシーンに復帰する。2019 年 The Third Tribe (小林洋子 pf 池長一美 ds)1st.album「Nearly Dusk」release。2020 年　solo album「BEYOND THE FOREST」を release。2021 年「Turn Circle」(小林洋子 pf 吉野弘志 cb)release 新宿ピットイン LIVE 盤 2022 年「10 フランの幸せ」(with 中牟礼貞則 gt 小林洋子 pf 小美濃悠太 cb release 横浜エアジン LIVE 盤 2023 年 CD[LITTLE THINGS] 再々発売 2022 年末、完治は難しいと言われている musician's dystonia 完治。現在、自己の UNIT では双頭「Tone Momentum」、quartet「TEAM TUCKS」、piano trio「The Drei」を中心に精力的にオリジナル曲での活動を行っている。

津上研太

1965 年 8 月 20 日生まれ。学生時代より大友義雄氏 (Sax) 、ジョージ大塚氏 (Ds) に師事し、1987 年ジョージ大塚 WE THREE、古澤良治郎パパラッコバンドでプロデビュー。以来、古澤良治郎 (Ds) 、山下洋輔（Pf）綾戸智絵 (Vo)、中本マリ (Vo)、忌野清志郎 (Vo) 、坂田明 (Sax) 、上々颱風、ゴンチチ、大友良英（Gt）等共演したミュージシャンは多数。現在は 渋谷毅 orchestra、清水くるみバンド、村田陽一 orchestra、市野元彦 Melodies 等、多岐にわたるグループやセッションで活動中。また 2000 年夏に旗揚げしたリーダーバンド「BOZO 」では 作曲・編曲を手がける。津上研太 (Sax) 、南博 (P) 、水谷浩章 (Bass) 、外山明 (Ds) のメンバーによるサウンドは、骨太で、かつエレガントさを兼ね備え、都内を拠点として精力的な活動を行っている。2002 年 8 月 21 日、BOZO1st アルバム「1st」を Body ElectricRecords よりリリース。2005 年 10 月にセカンドアルバム「DUENDE」、2007 年にサードアルバム「Red Context ～ anthology of live2007」、2009 年には 4th アルバム「Kenta Tsugami BOZO&phonolite ensemble」を ewe records jazz からリリース。その他、2010 年には渋谷毅（P）とのデュオアルバム「無銭優雅」（carco 0013）をリリースした。